

ウィンターワークショップ2005・イン・伊豆 発表資料 (2005.1.27)

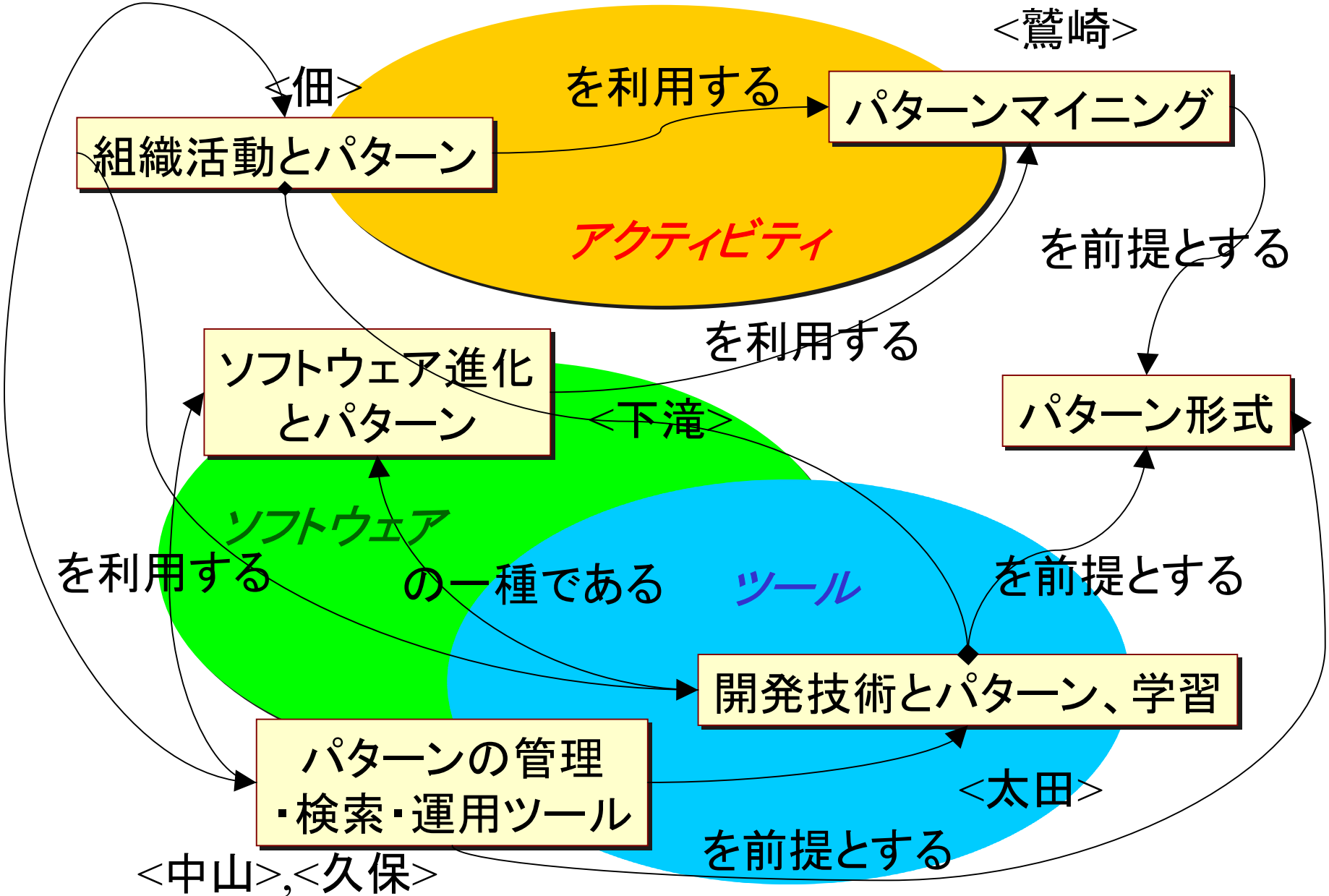
パターン討論グループの途中成果 &他のグループ／領域への期待

鷺崎 弘宜

国立情報学研究所

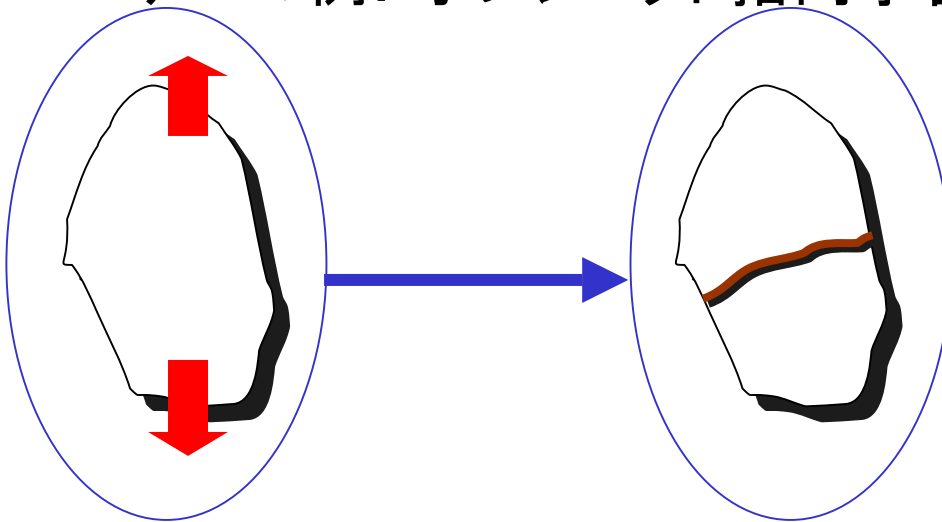
<http://patterns-wg.fuka.info.waseda.ac.jp/>

途中成果: トピック・マップ(案)



途中成果: マイニング実験とパターン形式

- 既存のパターンマイニングワークショップの枠組みを適用し、その場で、複数の成功事例らパターン発見・記述
- 鷺崎「ソフトウェアパターン・マイニングに関する一考察」
- Lappeらの枠組み [at REP'04]
事例 $C = \{ Id, T, F \rightarrow, F \leftarrow, R \}$ の集合から共通・制約を見つけて、パターン $P = \{ T, F \rightarrow, F \leftarrow, M, R \}$ を作成する。
- テーマ例: オブジェクト指向学習・教育、アスペクト指向



ケーススタディI(佃)

- Initial Situation: 新しいことに着手する必要性。時間が足りない、確保できない。新しいことができないと自分に言い訳。計画を立てていない。
- Approach: 計画を手帳に書く。その手帳で、その日にやったことを書きとめる。
- Result: 手帳を毎日見るので、見直す。どれだけ時間をかけたかが分かる。少ない時間でも、自己啓発できるようになる。

ケーススタディII(太田)

- Initial Situation: 新しいことをやらなければならない。1人では、モチベーションを保てない。
- Approach: Blogの日記をこういうことをやるぞ、やったぞと記述しておく。他人からフィードバックが得られる。
- Result: 同じようなことを考えている人たちからの意見で、モチベーションが高く保たれる。

他グループへの期待

- 要求工学：
 - 「パターンランゲージは、非機能要件の獲得と記述にパターンランゲージが有効に機能する」という主張は正しいか？
- 組込み：
 - パターンはコミュニティの浸透と歩をあわせてきた。組み込みパターンというのは、時期尚早？
 - パターンは、かかる複数の対立する“力”を解消する。組み込みソフトウェア開発では、ある一つの力が最優先されるということはないか？
- ツール：
 - パターン適用支援ツールは、初心者の教育・訓練には役に立つが、現実の適用作業には役に立たない、という指摘がある。。。
 - あまり期待できない？ 自動化・機械化の部分よりもヒューマンファクタが大きい。。。
- サービス指向：
 - アーキテクチャという意味で、パターンとの接点大